

株式会社ギガプライズ

2023年3月期 通期 決算補足資料

2023年5月10日

【免責事項】

本資料に記載されている当社の予想、見通し、目標、計画、戦略等の将来に関する記述は、本資料作成の時点で当社が合理的であると判断する情報に基づき、一定の前提（仮定）を用いており、種々の要因により、実際の業績はこれらの予想・目標等と大きく異なる可能性があります。

本資料は、当社の事業戦略の説明資料であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

【注】

本資料に記載されている金額、戸数については表示単位未満を切り捨てており、割合（％）については、表示単位未満を四捨五入して表示しております。



2023年3月期 通期 連結業績について

連結売上高

17,868 百万円

前期比 **+13.2 %**

連結営業利益

2,940 百万円

前期比 **+31.3 %**

ISPサービス提供戸数

105.1 万戸

前期末比 **+16.8 %**

連結業績サマリ 前期比較

単位：百万円	2023年3月期 4Q実績	2022年3月期 4Q実績	対前年同期 増減額	対前年同期 増減率	2023年3月期 通期 予想
売上高	17,868	15,789	2,078	13.2%	17,370
営業利益	2,940	2,239	701	31.3%	2,500
経常利益	2,900	2,202	698	31.7%	2,450
親会社株主に 帰属する当期純利益	1,853	1,454	398	27.4%	1,650

2023年3月期 通期の連結業績は、前期比 売上高 13.2%増、営業利益 31.3%増と増収、増益

売上高、営業利益ともに過去最高値を更新。集合住宅向けISPサービスの提供戸数が順調に推移し、増収。営業利益は、売上高の増加、原価率の低減により、増益。集合住宅向けISPサービス提供戸数は、今期計画通り105.0万戸突破！

■ 売上高

- ・ HomeIT事業の売上高については、集合住宅向けISPサービスのインシャル・ランニング収益の増加等により、前期比 13.2%増の 17,680百万円（前年同期 15,620百万円）で着地。
- ・ 不動産事業の売上高については、社宅管理代行サービスの取扱件数の増加及び子会社である株式会社LTMの賃料収入により、前期比 13.2%増の 180百万円（前年同期 159百万円）で着地。
- ・ 重要指標である集合住宅向けISPサービスの提供戸数については、今期計画 15.0万戸増に対して、15.1万戸増と計画達成（計画比 100.4%）。

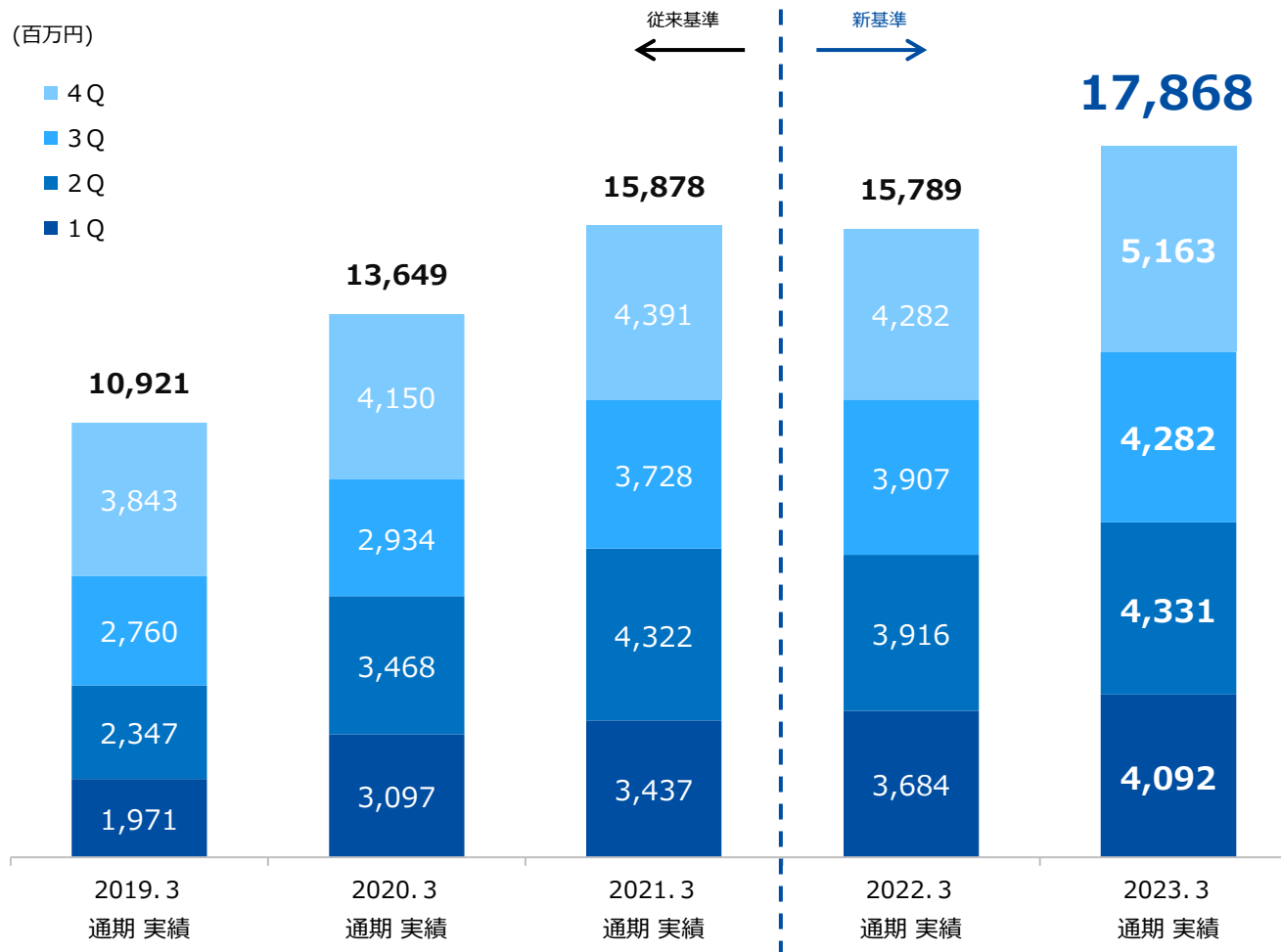
2022年3月期末比 151,092戸増 累計 1,051,604 戸

■ 営業利益

- ・ HomeIT事業のセグメント利益については、売上高の増加及び減価償却費（リース資産）の減少等による原価率低減（1.1pt減）により、前期比 20.8%増の 4,266百万円（前年同期 3,532百万円）で着地。
- ・ 不動産事業のセグメント利益については、社宅管理代行サービスが順調に推移したが、子会社である株式会社LTMの一部費用を先行して計上したこともあり、セグメント利益 12百万円（前年同期 17百万円）で着地。
- ・ 販売費及び一般管理費については、組織体制強化により、前期比 2.6%増の 2,082百万円（前年同期 2,031百万円）で着地。

連結売上高推移（四半期別）

サービス提供戸数の拡大に注力、新築物件及び既存物件ともに堅調に推移したことにより、増収



連結売上高

17,868 百万円

前期比 **+13.2%**

報告セグメント売上高

HomeIT事業 **17,680** 百万円

前期比 **+13.2%**

不動産事業 **180** 百万円

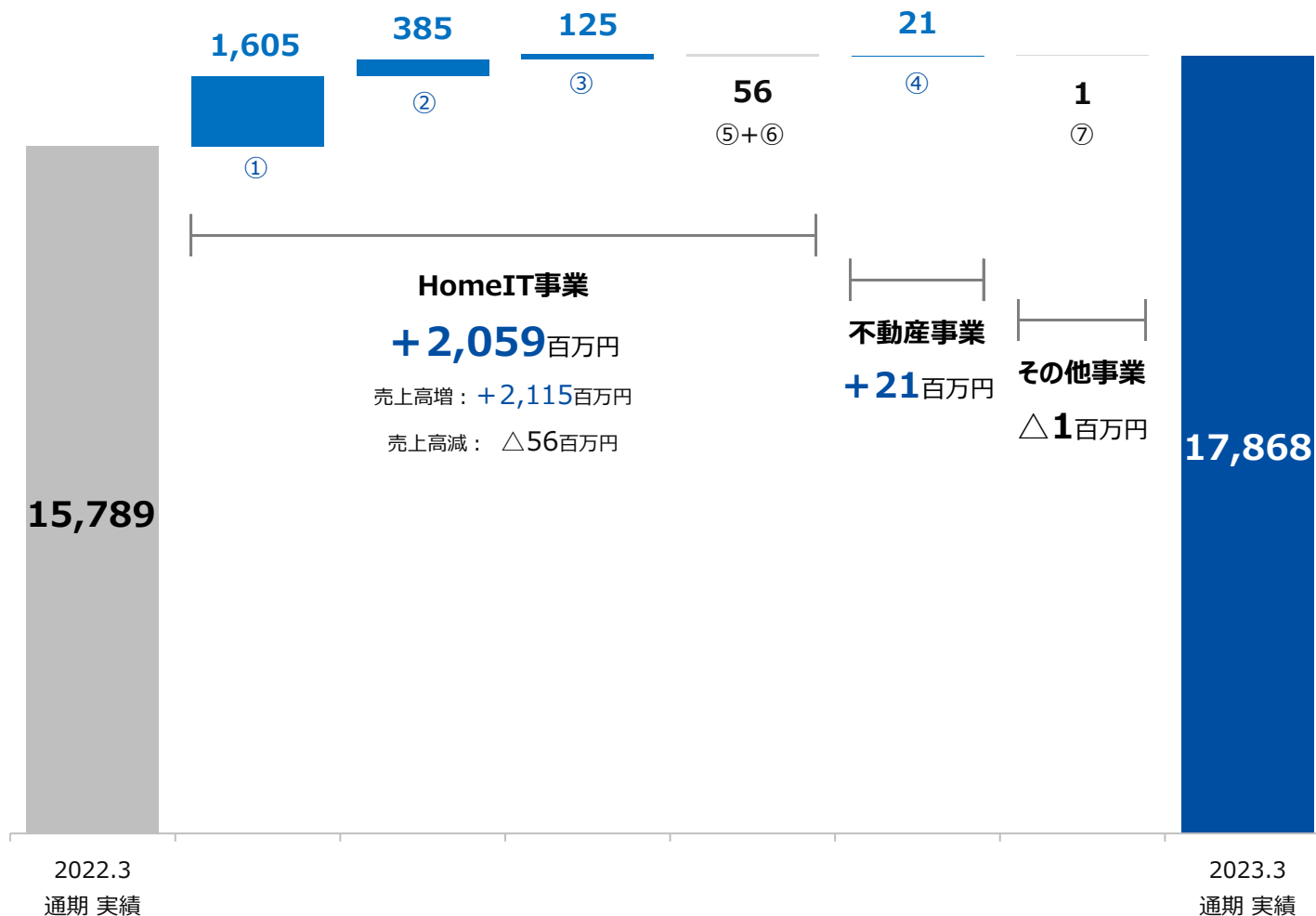
前期比 **+13.2%**

その他の事業 **7** 百万円

前期比 **△20.8%**

連結売上高 前期比較

(百万円)



連結売上高の主な増減要因

主な増加要因

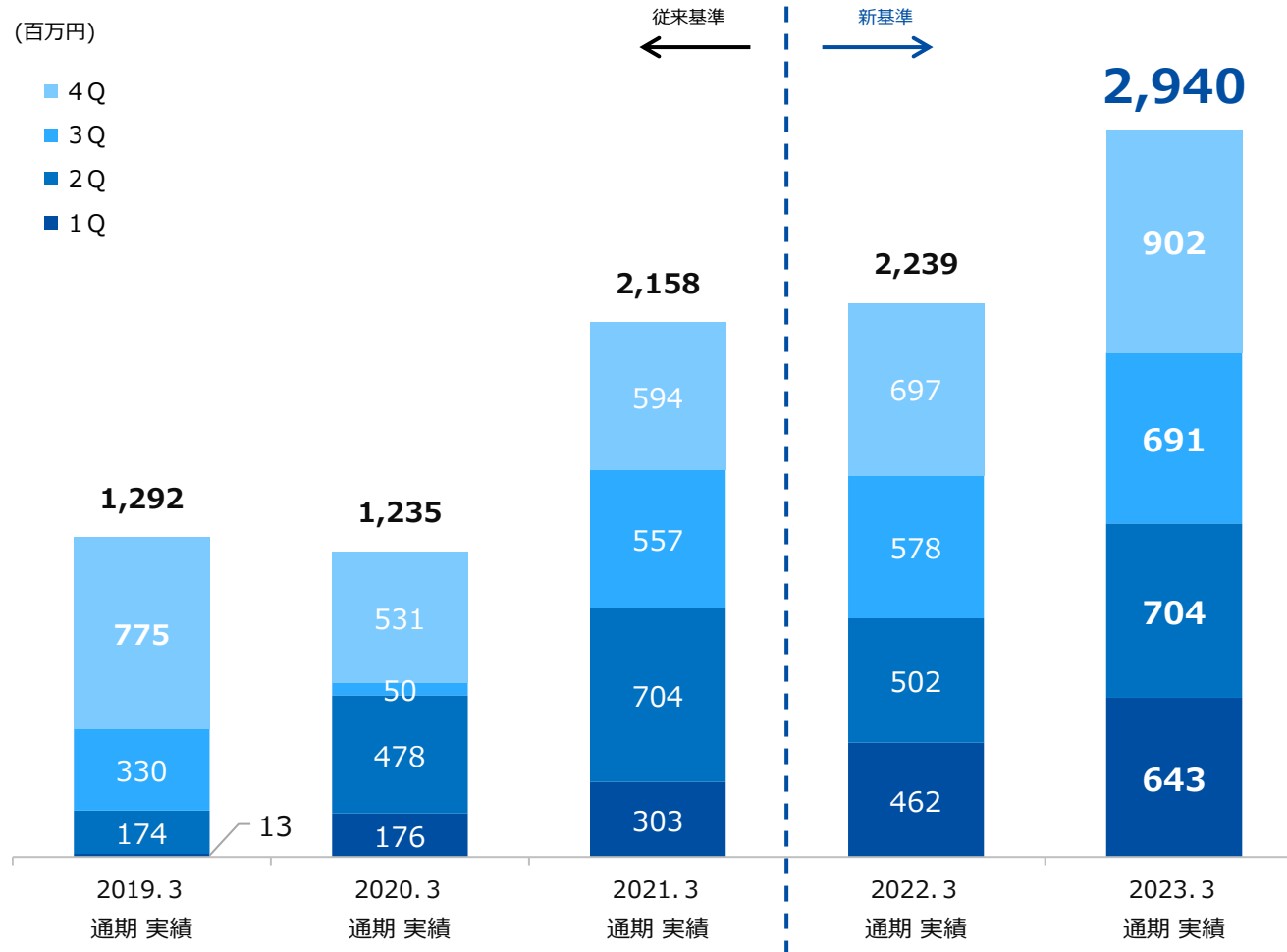
① 集合住宅向けISP ランニング収益 増	+1,605 ↑
② 集合住宅向けISP イニシャル収益 増	+385 ↑
③ クラウドカメラ等ソリューションサービス 売上 増	+125 ↑
④ 不動産事業 売上 増	+21 ↑

主な減少要因

⑤ ネットワークサービス 売上 減	△ 44 ↘
⑥ システム開発 売上 減	△ 12 ↘
⑦ その他事業 売上 減	△ 1 ↘

連結営業利益推移（四半期別）

集合住宅向けISPサービスのイニシャル・ランニング収益の伸長、売上原価の抑制により、増益



連結営業利益

2,940 百万円

前期比 **+31.3%**

報告セグメント利益

HomeIT事業 **4,266** 百万円

前期比 **+20.8%**

不動産事業 **12** 百万円

前期比 **△31.7%**

その他の事業 **0** 百万円

前期比 **△22.3%**

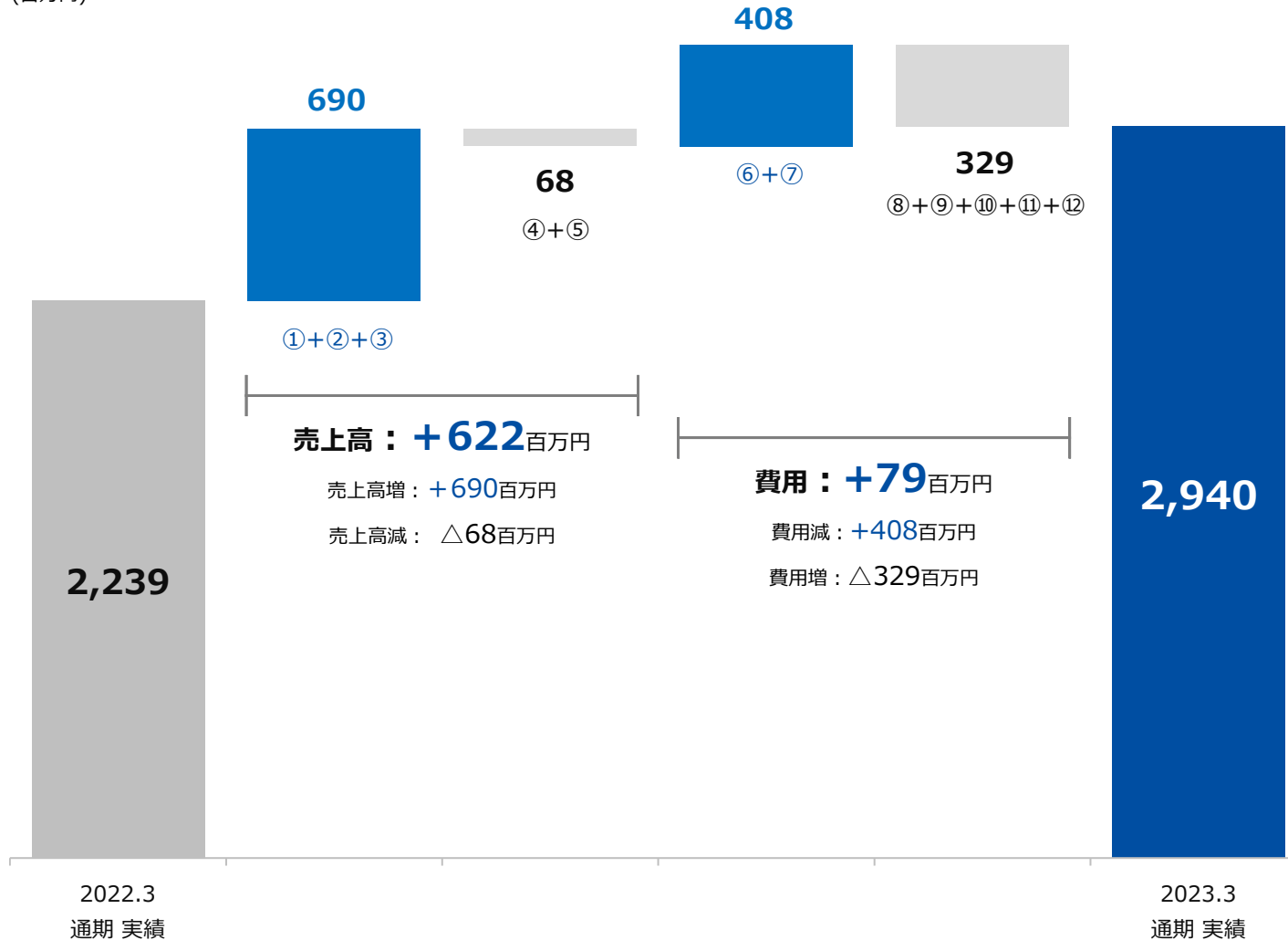
調整額※ **1,338** 百万円

前期比 **+2.1%**

※ 調整額：各報告セグメントに帰属しない全社費用（一般管理費）になります。

連結営業利益 前期比較

(百万円)



連結営業利益の主な増減要因

売上高の増減による主な要因

① 集合住宅向けISP ランニング収益 増	+613 ↑
② 集合住宅向けISP イニシャル収益 増	+48 ↑
③ クラウドカメラ等ソリューションサービス 売上 増	+29 ↑
④ ネットワークサービス 売上 減	△33 ↓
⑤ システム開発 売上 減	△35 ↓

費用の増減による主な要因

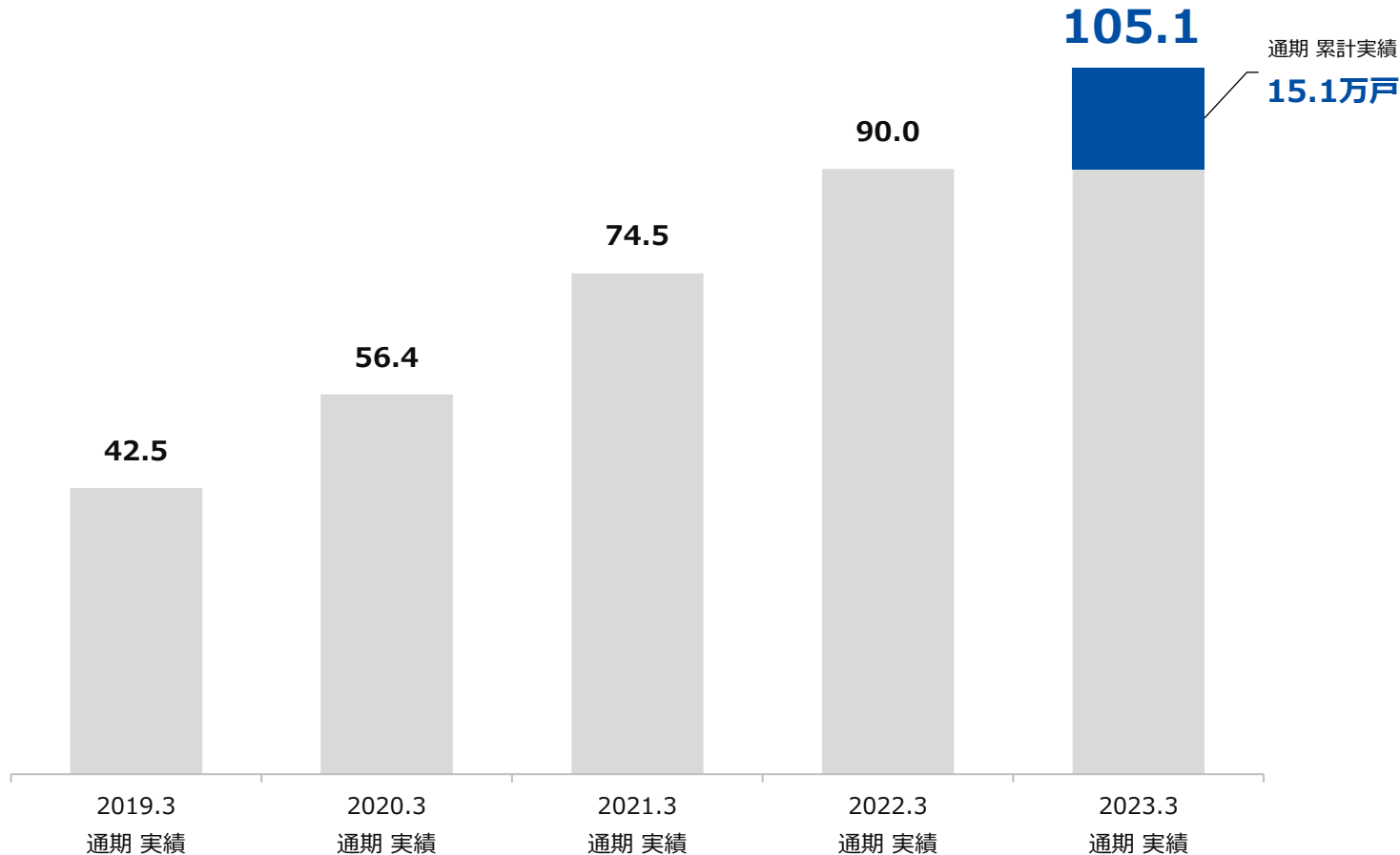
⑥ 回線原価 減 (代理店手数料※増)	+260 ↑
⑦ 減価償却費 (リース資産等) 減	+148 ↑
⑧ 販管共通費 (外部委託料等) 増	△21 ↓
⑨ 原価共通費 (人件費・外部委託料等) 増	△51 ↓
⑩ 集合住宅向けISP 保守費用等 増	△16 ↓
⑪ 不動産事業 (LTMによる影響) 費用 増	△6 ↓
⑫ 棚卸資産評価損 費用 増	△235 ↓

※前連結会計年度より、代理店手数料を売上処理から純額処理へ変更しております。

集合住宅向けISPサービス サービス提供戸数 実績

重要指標の集合住宅向けISPサービスの提供戸数は、前期末に比べ、15.1万戸増の105.1万戸と期初計画達成

(万戸)



集合住宅向けISPサービス 提供戸数

累計提供戸数 通期実績

105.1 万戸

前期末比 **+16.8** %

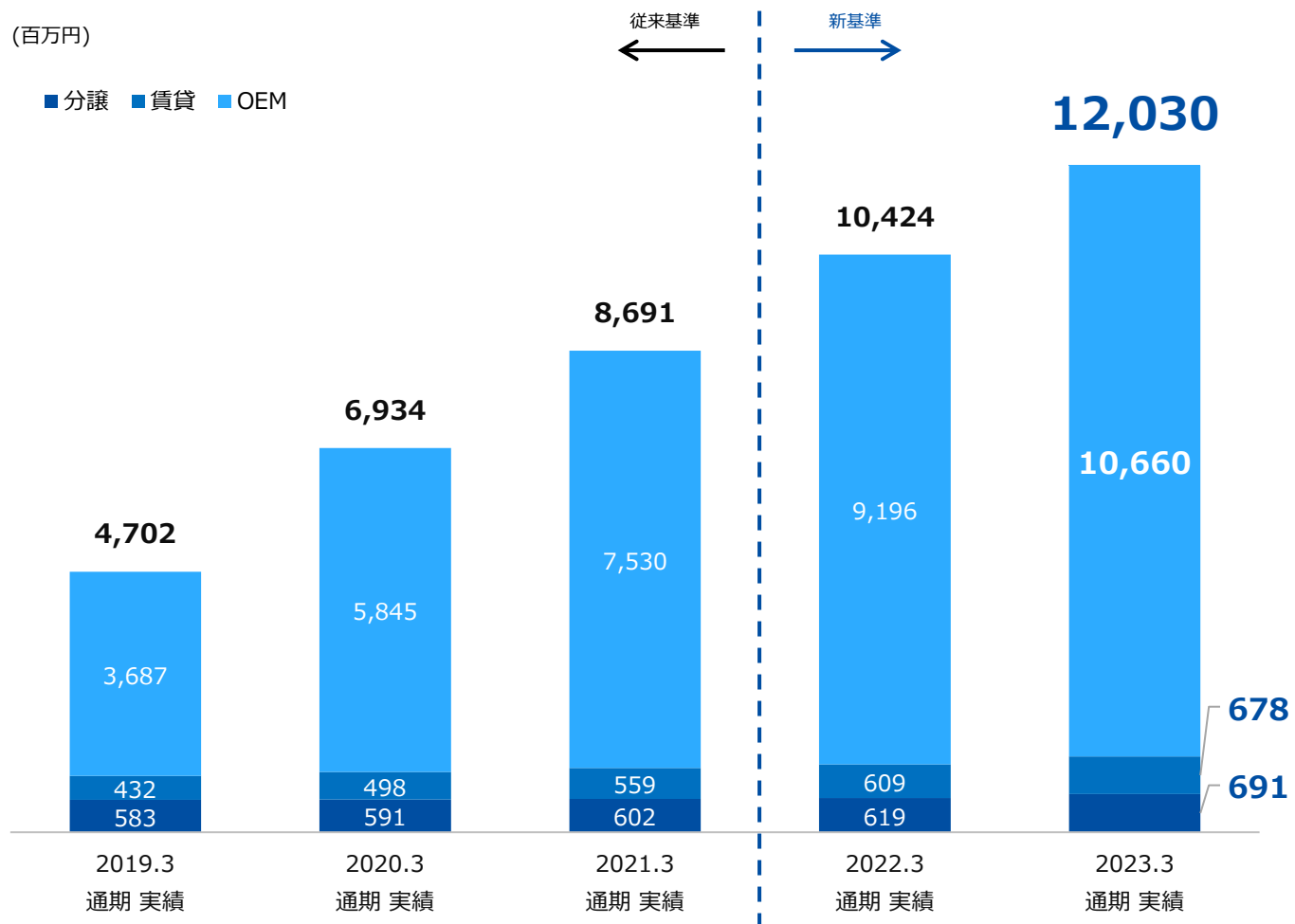
増加提供戸数 通期実績

+15.1 万戸

対通期予想達成率 **100.4** %

集合住宅向けISPサービス ランニング収益推移（カテゴリー別）

OEM提供を中心に、分譲・賃貸向けサービスも順調に積み上げ、前期比 15.4%増で着地



ランニング収益（累計）

12,030 百万円

前期比 **+15.4%**

カテゴリー別内訳

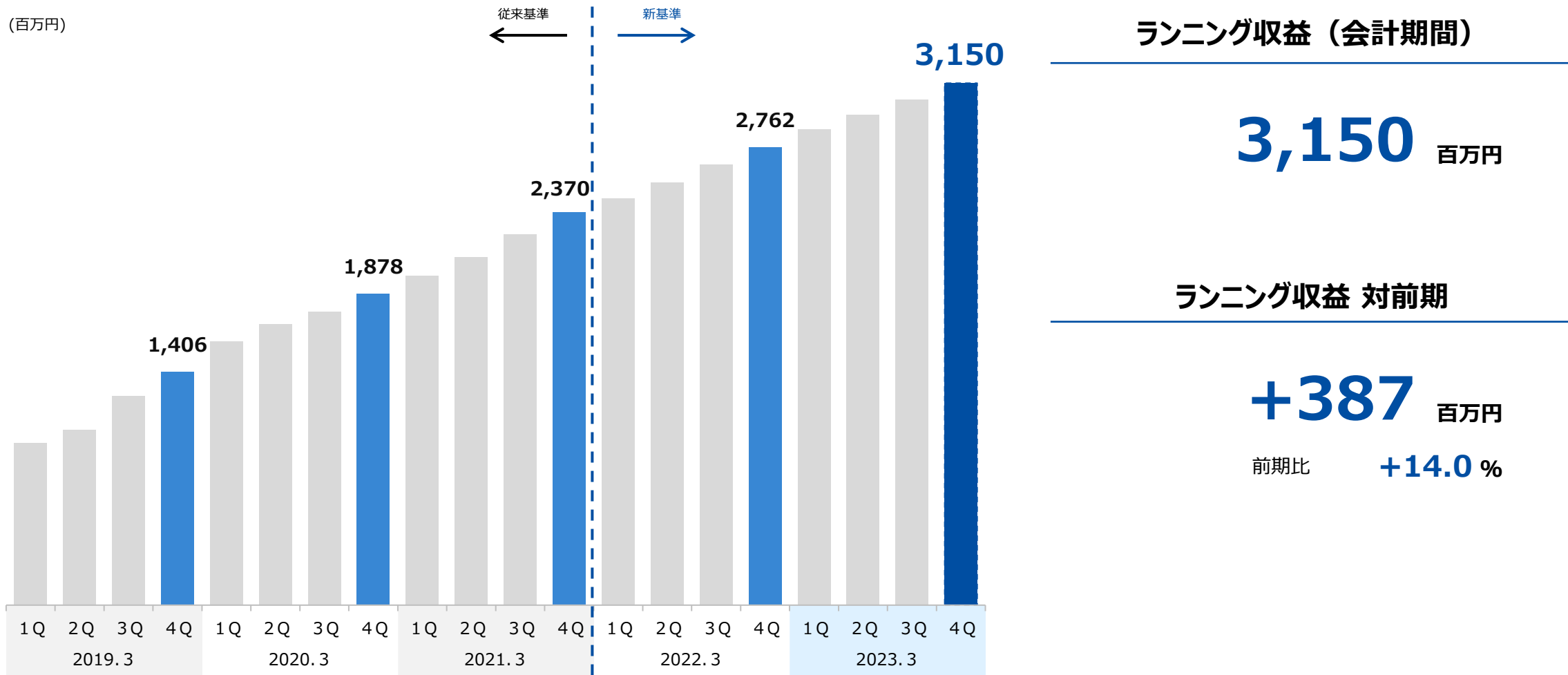
OEM提供 **10,660** 百万円
前期比 **+15.9%**

賃貸
(Rent Agent) **678** 百万円
前期比 **+11.5%**

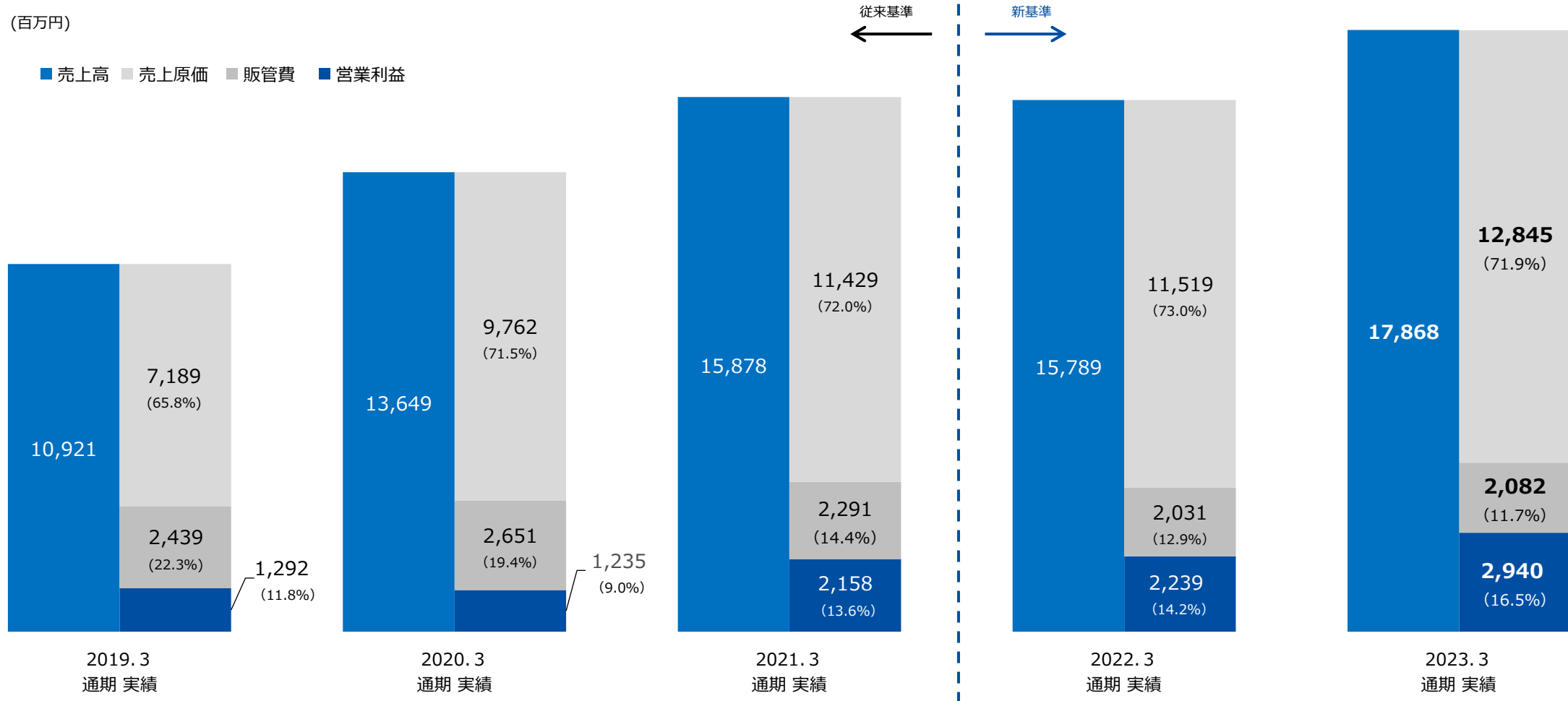
分譲
(My Agent) **691** 百万円
前期比 **+11.7%**

集合住宅向けISPサービス ランニング収益推移（四半期別）

サービス提供戸数の更なる拡大を図り、収益基盤であるランニング収益の最大化を目指す

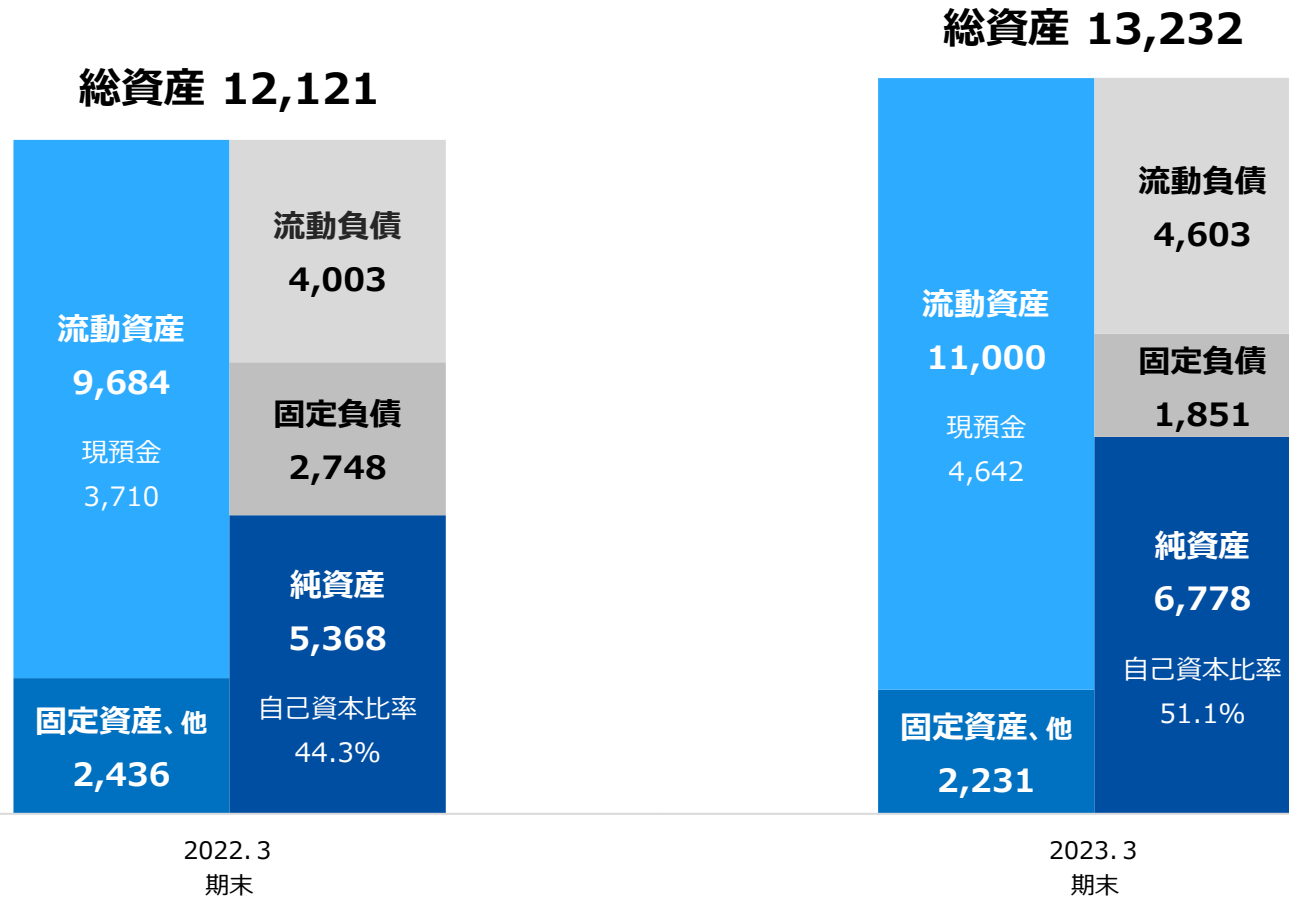


集合住宅向けISPサービスの好調に加え、費用最適化の効果もあり、売上高及び営業利益ともに増加



現預金の増加により、総資産 9.2%増、自己資本比率は 6.8ポイント改善

(百万円)



2024年3月期 連結業績予想について

2024年3月期 連結業績予想

単位：百万円	2024年3月期 連結業績予想	2023年3月期 通期 実績	対前年同期 増減額	対前年同期 増減率
売上高	19,841	17,868	1,973	11.0%
営業利益	3,242	2,940	302	10.3%
経常利益	3,182	2,900	282	9.7%
親会社株主に 帰属する当期純利益	2,207	1,853	353	19.1%

2024年3月期 通期連結業績予想

売上高 **19,841百万円**（前期比 **11.0%増**） 営業利益 **3,242百万円**（前期比 **10.3%増**）

■ 売上高

- ・ HomeIT事業については、主力の集合住宅向けISPサービスの提供戸数 16.2万戸増（前期15.1万戸増）の121.3万戸を計画しており、増収の見込み。
- ・ 集合住宅向けISPサービスの拡大とともに、クラウドカメラなどのIoTソリューションサービスの販売強化を図る。
- ・ 不動産事業については、社宅管理代行サービスの成長及び子会社である株式会社LTMが運営する「LIVINGTOWN みなとみらい」のグランドオープンもあり、増収の見込み。

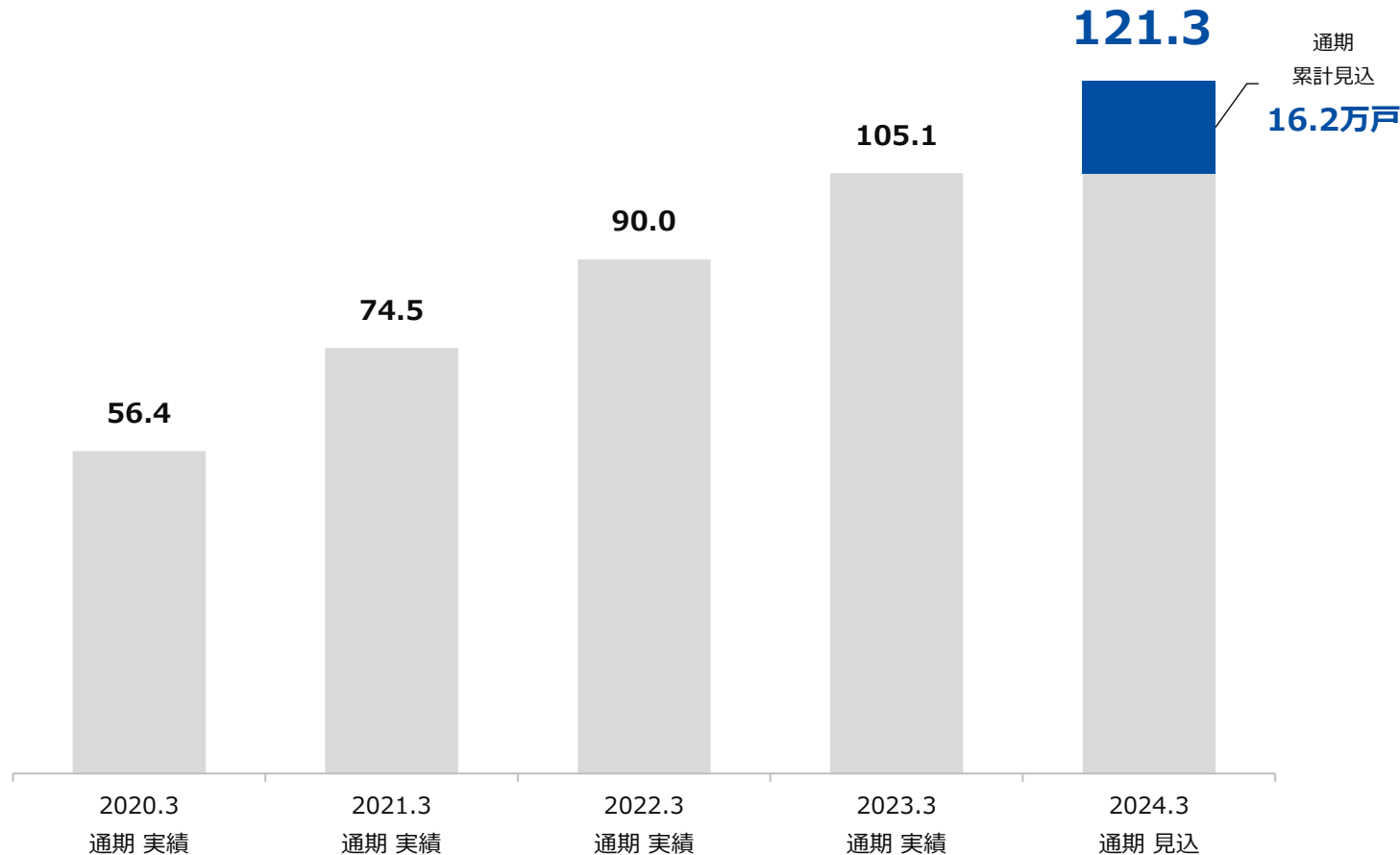
■ 営業利益

- ・ HomeIT事業の営業利益については、売上高の増加に加え、提供戸数増加を見据えた業務効率化の実施などにより増益の見込み。
なお、半導体不足や情勢不安等による通信機器の原価上昇など、現時点で見通せるリスクは業績予想に反映済み。
- ・ 不動産事業について、社宅管理代行サービスにおいては、引き続き、品質の向上と事業の安定化を図り、「LIVINGTOWN みなとみらい」においては、様々なパートナー企業の持つ技術を集結し、新たな事業モデルの創出を目指す。

集合住宅向けISPサービス サービス提供戸数 予想

重要指標の集合住宅向けISPサービスの提供戸数は、前期末に比べ、16.2万戸増の121.3万戸を見込む

(万戸)



集合住宅向けISPサービス 提供戸数

累計提供戸数 通期見込

121.3 万戸

前期末比 **+15.4 %**

増加提供戸数 通期見込

+16.2 万戸

開示事項・トピックス

【開示事項】 自己株式の取得状況に関するお知らせ（2023年5月9日）

【自己株式の取得状況に関するお知らせ】

当社は、2022年12月14日開催の取締役会において決議した、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づく自己株式の取得について、下記の通りお知らせいたします。

1.	取得した株式の種類	当社普通株式
2.	取得した株式の総数	8,500株
3.	取得価額の総額	10,830,700円
4.	取得期間	2023年4月1日～2023年4月30日（約定ベース）
5.	取得方法	名古屋証券取引所における市場買付

（参考）

1. 自己株式の取得に関する決議内容（2022年12月14日取締役会決議）

(1)	取得対象株式の種類	当社普通株式
(2)	取得し得る株式の総数	100,000株（上限）（発行済株式数（自己株式を除く）に対する割合 0.68%）
(3)	株式の取得価額の総額	150,000,000円（上限）
(4)	取得期間	2023年1月1日～2023年6月30日
(5)	取得方法	名古屋証券取引所における市場買付

2. 上記取締役会決議に基づき取得した自己株式の累計（2023年4月30日現在）

(1)	取得した株式の総数	60,900株
(2)	取得価額の総額	76,480,400円

3. 2023年4月30日時点の自己株式の保有状況

(1)	発行済株式総数	17,078,400株（自己株式を含む）
(2)	保有自己株式数	2,480,119株

※詳細につきましては、2023年5月9日公表の「[自己株式の取得状況に関するお知らせ](#)」をご参照ください。

【トピックス】 ドローンを活用した高所メンテナンスサービスの提供開始（2023年3月28日）

【D.U-N E T及びFlight PILOTと協業し、ドローンを活用した高所メンテナンスサービスの提供を開始】

－ 集合住宅や戸建住宅等の建物管理の効率化・安全化に貢献 －

当社は、大和ハウスグループのD.U-N E T株式会社及び株式会社Flight PILOTとともに、管理会社様や個人オーナー様の建物管理の効率化・安全化を目的として、無人航空機（以下「ドローン」）を活用したサービスを開発し、2023年4月より提供を開始いたします。

■ ドローンを活用した取り組み

この度、管理会社様や個人オーナー様が定期的に行う集合住宅や戸建住宅等の高所の点検や作業等を、ドローンを活用して効率的かつ安全に行うサービスを3社で共同開発いたしました。高所のメンテナンスにカメラを搭載したドローンを活用することで、建物屋根部の汚れ・割れ・さび等のコンディション確認や、フラット屋根の雨どいの排水状況確認を安全に短時間で行うことができます。

また、赤外線カメラを使用することで、通常の見視では確認できない屋根板や太陽光パネル内部の状況確認も可能となります。さらに、雨どいのゴミの吸引や屋根全体の洗浄作業もドローンで行うことで、排水状況の改善及び美観維持に繋がります。

なお、当サービスはD.U-N E T社が総代理店となり、当社が工程管理を行い、Flight PILOT社が持つドローン技術を利用して提供いたします。

今後は、建物管理のさらなる効率化を目指し、ドローンの自動操縦・遠隔操縦を活用した高所作業の機械化の開発も進めていく予定です。



屋根部の洗浄の様子



作業用ドローン

※詳細につきましては、2023年3月28日公表の「[ギガプライズ、D.U-N E T及びFlight PILOTと協業し、ドローンを活用した高所メンテナンスサービスの提供を開始](#)」をご参照ください。

【トピックス】「LIVINGTOWN みなとみらい」がプレオープン (2023年4月26日)

「LIVINGTOWN みなとみらい」がプレオープン

– アイ工務店の住宅展示場「アイメッセみなとみらい」が2023年4月29日（土・祝）にプレオープン –

当社の子会社である株式会社L T Mは、神奈川県横浜市西区みなとみらいに建設している複合施設「LIVINGTOWN(リビングタウン)みなとみらい」の住宅展示場エリア「LIFE CREATION区画」に、株式会社アイ工務店が運営する「アイメッセみなとみらい」を2023年4月29日（土・祝）にプレオープンいたしました。

■ 「住」を中心に暮らしのアップデートをサポートする異業種共創型の複合施設

「LIVINGTOWN みなとみらい」は、「住」を中心に暮らしのアップデートをお手伝いする場として、L T Mが企画・開発・運営を行う複合施設です。

戸建モデルハウスをはじめ、レストランや自動車ショールーム等、身近で親しみのあるテナントが集まる異業種共創型の複合施設として2023年7月にグランドオープンを予定しております。

今回、プレオープンする「アイメッセみなとみらい」には、アイ工務店のモデルハウス3棟が展示され、来場者にこだわりの住空間を体感・体験していただくとともに、スタッフが理想のマイホームづくりをお手伝いいたします。

また、ギガプライズは、モデルハウス内に株式会社オプテージが提供するIoTサービス「IOPT（アイオプト）」や、株式会社Secualのホームセキュリティサービスを提供し、実際にスマートホームを体感・体験していただける場をご用意しました。

今後、施設全体にSecualの次世代街灯「Secual Smart Pole」を設置し、スマートタウンの実現に向けた検証を行うとともに、次世代通信を活用したサービスの導入や、5G /web3時代における生活様式「5G Homestyle」の実現に向けた「5G通信デバイス評価キット」の実証実験等も順次行ってまいります。



「アイメッセみなとみらい」イメージパース



当社が提供するIoTサービスイメージ

※詳細につきましては、2023年4月26日公表の「[「LIVINGTOWN みなとみらい」がプレオープン](#)」をご参照ください。